

令和5年度弘法山公園利活用方針策定支援委託業務プロポーザル 質問事項及び回答

令和5年5月9日
観光振興課作成

No.	該当資料	該当箇所	質問事項	回答
1	仕様書	P 1 5 ア	関係機関による会議の立ち上げの「学識経験者」は何名を予定されていますか。また、現段階で想定されている「学識経験者」及び「会議の開催時期」を教えてください。	学識経験者は最大2名を予定しています。また、学識経験者は、大学教授を想定し、会議の開催時期は、7月上旬、10月中旬、1月下旬の3回を想定しています。
2	仕様書	P 1 5 ア	「関係機関による会議の立ち上げ」に関して、必要経費の一人当たり支出額と、支出を要する学識経験者の人数（見込み）をご教示ください。	学識経験者は最大2名とし、1人当たり約1万5千円～2万円を想定しています。
3	仕様書	P 1 5 ア	「関係機関による会議の立ち上げ」に関して、会議録の作成も委託内容に含まれるとの認識でよろしいでしょうか。 また、委託内容に含まれる場合、会議への出席が求められず、受注者が出席しなかった場合であっても、会議録を作成することになるのでしょうか。	会議録の作成については、当市で行うことを想定しています。
4	仕様書	P 1 5 イ	弘法山公園利活用方針策定に向けた提案のベースとなる弘法山公園の「区域図」、「現況図」及び「来訪者数」等のデータを提供頂くことは可能でしょうか。	別添のとおり提供します。 ※ 令和3年の入込観光客数は、新型コロナウイルス拡大により基準日がお花見の時期にずれたため、多く算定されています。

5	仕様書	P 1 5 イ	弘法山公園利活用方針策定に向けた提案に記載されている「来訪者へのヒアリング」は現地において聞き取りを行うと考えてよろしいでしょうか。また、何名程度を想定されているか教えてください。	お見込みのとおりです。人数は約300人を想定しています。
6	仕様書	P 1 5 イ	弘法山公園利活用方針策定に向けた提案に記載されている、「地元関係者」及び「学識経験者」について、現段階で想定されている人数と属性を教えてください。	地元関係者は自治会や地権者を、学識経験者は、大学教授などを想定しています。
7	仕様書	P 2 7	平成29年10月に立案されている「秦野市都市計画公園・緑地の見直し計画(素案)」では、総合公園「弘法山公園」の都市計画を廃止することも可能である方向性に至ったと記載されていますが、この方向性は現在も変わらないのでしょうか。それとも、都市公園としての整備も念頭に入れた提案を行っても良いのでしょうか。	現在も方向性は変わっていません。
8		その他	昨年度実施された「令和4年度ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画(仮称)策定支援委託業務」の報告書、あるいは、5月中旬よりパブリックコメント募集予定の「ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画(仮称)」を閲覧させて頂くことは可能でしょうか。	「令和4年度ヤビツ峠・蓑毛周辺魅力向上計画(仮称)策定支援委託業務」の報告書について、秦野市役所西庁舎2階にある、はだの魅力づくり推進課の窓口にて閲覧することができます。